

立憲民主党 立憲民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町 1-11-1
三宅坂ビル7F
Tel.03-3595-9988
Fax.03-3595-9088

立憲民主党
福岡5区総支部版

■福岡事務所
〒818-0072 福岡県筑紫野市二日市中央2丁目7-17-2F
TEL 092(409)0077 FAX 092(409)0088
■東京連絡所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館312号室
TEL 03(3508)7062 FAX 03(3508)3039



つっぴみ 堤 かなめ

国政報告 vol.3

衆議院議員

政治を変える！ 変革のかなめに！！

福岡市南区、春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川市、朝倉市、筑前町、東峰村の皆さま、こんにちは！日頃よりご支援ありがとうございます。

あっという間に初当選から丸1年が経ちました。この間、「コロナ禍等で困難な状況におかれている方々や中小企業の方々をどう支援できるのか」「地域の皆さまの代表としてご期待に応えるにはどうすればよいのか」など常に自問自答しながら、精一杯全力で活

動してまいりました。

国会のニュース報道を見るたびに、「これでは政治不信がますます深まってしまおう」と心配になります。しかし、国民の皆様が立憲民主党に希望を託していただけるよう、今年一年も「いまこそ、政治を変える！」という意気込みで、ぶれず、くじけず、がんばります！

本年が、皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう祈念申し上げます。

堤かなめ



なくせじん肺全国キャラバン国会請願

じん肺とアスベスト被害の根絶を目指し、全国各地で集められた署名をお預かりしました



環境委員会

「4パーミル・イニシアティブ」推進に関して質問



衆議院予算委員会

泉健太・立憲民主党代表の質問サポート

補正予算	立憲民主党	野党
総額	約7兆円	約29兆円
国債発行	約1兆円	約23兆円
基金積立	なし	約8.9兆円
予備費	なし	約4.7兆円
子育て増付	0円-1兆円の増(100%)	増(4000億円)に増(3兆円)増(100%)
国民所得増付	増(1兆円)に増(1兆円)増(100%)	増(1兆円)に増(1兆円)増(100%)

所属議員連盟ほか

- 超党派政治分野における女性の参画と活躍を推進する議員連盟
- お茶振興議員連盟
- 通学安全対策促進議員連盟
- 超党派有機農業推進議員連盟
- 超党派史跡保全議員連盟
- 一般廃棄物処理議員連盟
- 自衛隊員応援議員連盟
- 公認会計士制度推進議連
- 超党派インボイス問題検討議員連盟
- 税理士制度推進議員連盟
- 行政書士制度推進議員連盟
- NPO 法人アジアの子供と女性教育基金の会 顧問

経歴

1983 KDD 国際電信電話(株)勤務
1993 九州国際大学講師
(1998に助教授、2001に教授へ昇格)
1995 カロリンスカ研究所(スウェーデン)客員研究員

2002 サリー・ローハンプトン大学(イギリス)客員教授
2010 参議院選挙出馬
17万6149票獲得(福岡選挙区)
2011 福岡県議選 初当選

2015 福岡県議選 2期目当選
2019 福岡県議選 3期目当選
2021 衆議院議員総選挙初当選
12万5315票獲得(福岡5区)

学歴

太宰府小 大野中卒
牛頸小 筑紫丘高校卒
大野南小卒 九州大学卒
九州大学大学院修士課程修了
(社会学専攻)



4パーミルとは「千分の4(0.4%)」のことで、全世界の土壤に含まれる炭素の量を毎年「千分の4」ずつ増やしていけば、大気中の炭素(CO₂)を相殺でき、「脱炭素(カーボンニュートラル)」を実現できるのです。

日本の猛暑日の平均日数は、80年で3.3倍にも増加しています。また、豪雨災害が激甚化・頻発化しています。まさに、地球温暖化対策・気候変動対策は待ったなし。そのような中、対策の切り札と注目されているのが「4パーミルイニシアティブ」です。10月28日の環境委員会で質問しました。(質問の動画・議事録は堤かなめHPに掲載しています)

環境委員会での質疑

- Q 政府は4パーミルイニシアティブをどう評価しているのか?
- A 炭素貯留を国際的に広げていく上で重要。
- Q 世界での状況は?
- A 日本を含む40か国を含め700を超えるパートナーが参加。
- Q 日本初の山梨県の取組の評価は?
- A 農業の生産性の向上、さらに地球温暖化対策として「みどりの食料システム戦略」を推進する上でも有効。
- Q 山梨方式を全国にどう広めるのか?
- A 10県でバイオ炭を使った検証、山梨県を含む5県で支援を活用して炭化器を導入する計画となっている。
- Q 山梨方式は、途上国の貧困問題の解決にもつながるのでは?
- A 農業分野の途上国支援として、気候変動対策を含め、途上国のニーズに応じて最適な方法での支援を行う。



山梨県での実践(山梨方式)

光合成をする樹木の枝葉には、多くの炭素成分が含まれており、そのまま土壌に帰るといずれ二酸化炭素となって大気中に放出されます。そこで、山梨県では剪定した枝葉をその場で炭化器を使って「バイオ炭」に加工して埋めています。こうすれば二酸化炭素を閉じ込めたままにできる上、たい肥として活用もできます。

CO₂削減と作物の収量増加を両立させることが可能です。



大臣辞任ドミノ

column まほろば

わずか1カ月の間に3人の大臣が辞任するなど、まさに国会の「異常事態」を目の当たりにしました。なかでも最も許しがたいと感じたのは、葉梨法務大臣の「死刑のはんこを押した時だけニュースになる」などの発言でした。「野党は批判ばかり」と言われますが、批判の原因をつくっているのは与党側です。もし野党が追及しなければ、辞任に追い込むこともできなかったでしょう。物価高、年金不安、超少子化、安全保障などなど、国民の皆様の命と暮らしを守るため、議論し対策を立てなければならないことは山積しています。私たち野党も批判ばかりしている場合ではないことは重々承知しているのです。真相解明や責任追及も、政策提言と同じくらい大切な野党の役割であり、その役割を懸命に果たしていることもご理解いただければ幸いです。

保育・幼児教育環境の改善を!

column まほろば

幼児教育は、最も投資効果が高い施策で、優先順位は①保育者の増員②処遇改善③障がい児支援とされています。しかし現状は、①保育士の配置基準が、4・5歳児30人に1人と、先進国最低レベルとなっています。政府は、2015年に「財源を確保して改善する」と答弁していますが、7年間にも進んでいません。②保育士の賃金は、全産業平均より8万円低いままで。③障がい児への加算が不十分で受け入れたくてもできないのです。この3点について、5月11日に内閣委員会で質問し、大臣からは「引き続き財源確保に努め、さっさとやれるよう頑張る」など前向きな答弁を引き出すことができました!

地元での活動



有機農業で作物を栽培し、加工食品販売まで取り扱う朝倉市の株式会社兵四郎ファームを視察。



筑紫野市文化会館で開催された市制施行50周年記念式典にて。



筑紫野市パープルプラザで開催された「自治労フォーラムDX」でパネリストを務めました。

立憲タウンミーティングと題し、春日市内の公民館をめぐり、市民の皆様と政治に関する意見交換をおこなっています。今年も各地域に伺います。ぜひご参加ください。



大野城まどかびあで開催された「地産地消・オーガニック給食」についてのトークセッションで発言。



むろや美香秘書とともに、春日警察署を訪問。



那珂川市の福岡シュタイナー学園落成式にて。

野党共闘で政治を動かす!

column まほろば

立憲民主党は、野党各党と国会内で政策テーマごとに協力を進めています。野党が課題ごとに結束して政府・与党に対峙することで、通園バス置き去り問題や旧統一教会問題などで政府に見解を改めさせるなど、成果をあげています。

立憲民主党 政策共闘の成果	内容	状況
(旧)文書通信交通滞在費	使途報告と公開を定める歳費法改正案を提出	
国会法改正	20日以内の臨時国会召集を義務づける法案を提出	
感染症法等	対案・関連2法案を提出し、修正を実現	実現
通園バス置き去り防止	置き去り防止装置への全額補助を実現	実現
子ども若者と子育て支援	給食費の無償化を含む組替え動議を提出	
旧統一教会の被害救済	法案を提出。積み残しの課題に対し取り組み継続	実現
自衛隊員の処遇改善	給与法審議での附帯決議に明記を実現	実現

福岡5区

は、春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川市、朝倉市、筑前町、東峰村、福岡市南区の一部です。地域の発展と皆様の生活の向上のため、ともに活動している仲間の議員をご紹介します。

福岡県議会議員 原竹岩海  筑紫野市	福岡県議会議員 わたなべ美穂  太宰府市	筑紫野市議会議員 白石卓也  筑紫野市	筑紫野市議会議員 だんした季一郎  筑紫野市	筑紫野市議会議員 上村和男  筑紫野市	筑紫野市議会議員 辻本みえこ  筑紫野市
筑紫野市議会議員 西村かずこ  筑紫野市	太宰府市議会議員 徳永洋介  太宰府市	太宰府市議会議員 笠利毅  太宰府市	大野城市議会議員 せきおか俊実  大野城市	大野城市議会議員 松崎ゆり子  大野城市	春日市議会議員 内野あきひろ  春日市
那珂川市議会議員 稲生まりこ  那珂川市	朝倉市議会議員 大庭きみ子  朝倉市	福岡市議会議員 成瀬えみ  福岡市南区	筑前町議会議員 寺原ひろあき  筑前町	東峰村議会議員 梶原はくお  東峰村	

インボイス制度の廃止・延期を！

まほろば

消費税の税率や税額を記載する「インボイス」と呼ばれる請求書の作成が、本年10月から導入される予定です。この制度が導入されると、中小・零細事業者、一人親方、出版・広告業界などで働くフリーランス、シルバー人材センターで働く高齢者の方々の負担が、非常に大きくなってしまいます。

「導入されたら、収入の減少に耐えられず、廃業するしかない」「フリーランスの声優や漫画家などエンタメ業界の危機だ」といった声が寄せられています。インボイス制度の廃止または延期が早急に必要だと考えています。

この制度の導入により、国内の6割もの事業者が影

響を受けるとのことですが、次のような問題点が指摘されています。

①消費税を納めなくてもよかった課税売上高が1,000万円以下の事業者などが、インボイスが導入されると、消費税を納めなくてはならなくなり税負担が増える②インボイスの発行・保存等にかかるコストが負担になる③消費税を申告、納税する業務負担が増える④免税事業者が取引過程から排除されたり、不当な値下げ圧力を受けたり、廃業を迫られたりしかねない。

賃金を上げて所得を上げることを目指す岸田政権の『新しい資本主義』とも矛盾します。廃止・延期に向け、そのデメリットをしっかりと訴えていきます！